



2011年(平成23年)1月発行

●発行所

国土交通省 関東地方整備局
利根川下流河川事務所

〒287-8510

千葉県香取市佐原イ4149

TEL. 0478(52)6361(代)

謹賀新年



2011年の初日の出:香取市佐原の国道51号線「水郷大橋」から撮影

新年あけましておめでとうございます。利根川流域にお住まいの皆様におかれましては、平成23年の新春を迎えられたこと、お慶び申し上げます。

新しい年を迎え、利根川下流河川事務所職員一同、厳しい予算状況ではありますが、地域の安全と安心のため、事業の推進に努めていく所存です。

年末からの厳しい寒波で、日本各地に被害が出ていますが、本年が地域の皆様にとって、より良い年となることを祈念いたします。

水質事故を防ぐ

利根川の水は、関東の広い地域で、飲み水や田畑、工場など様々な目的に使われているため、油や薬品などが流れこむと大変なことになります。

実際、昭和63に埼玉県の入間川で、毒性のある廃液が流出したために水道の水を取ることが出来なくなる事故がおきています。入間川は荒川ともつながっているため、荒川でも被害が発生しました。

このような、水質に関係する事故を「水質事故」と呼んでいます。そして、水質事故が発生したとき、国や県、市町村などが協力して状況を確認し、被害が広がらないように対策を行っています。

今回は、昨年11月に「水の郷さわら」で行われた訓練をもとに、水質事故対策についてご紹介します。

1. 状況の確認

川で魚が大量に死んだり、水の色や臭いが普段と違うというような現象によって、水質に何らかの異常があることはわかりますが、異常の原因が何かわからないことには対策のしようがありません。

そこで、実際に現場で水を採取し、簡単な検査をして原因をある程度特定します。

ただし、現場でできるのは簡単な検査だけですので、詳しい原因は、専門の研究機関などに水を送って調べることになります。



現場で水を採取するための道具です。現場の状況によってはバケツにヒモをつけて使ったりもします。



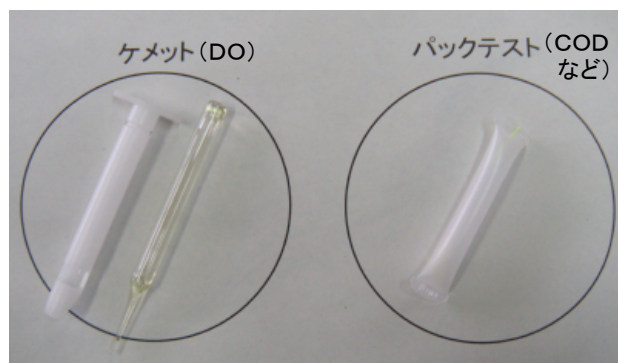
パックテストという道具で、水中の有機物の量や、酸性・アルカリ性の度合いなどを測ります。



水中に溶け込んでいる酸素の量を測っているところです。



水の臭いも、原因を特定するのに重要な手がかりとなります。



水質を素早く簡単に検査するために、このような道具を使います。左は水中の酸素の量を、右は有機物の量など様々な項目を測るためのものです。

2. 対策の実施

事故の原因を特定できたら、その原因に合った対策を実施します。

今回の訓練は、油が川に流れ出したという想定で行われました。

油などのように水面に浮くものであれば、オイルフェンスで広がることを防ぎつつ、オイルマットで吸着していくことが基本になります。



魚などが死んで浮かんでいる場合は、回収します。
写真で回収しているのは訓練用の模型です。



オレンジ色のものがオイルフェンスです。
写真は船で引っ張って対岸へ伸ばしている様子を写しています。



水に浮いている白いものがオイルマットです。これで油を吸い取ります。
写真のタイプのほかに、万国旗のようにつながっているものもあります。



こちらは油回収車です。
水から油だけを取り出して回収することができます。



今回の訓練は「水の郷さわら」にある「緊急船着場」を使って行われました。

利根川下流の沿川自治体、水道企業団、水資源公団、当事務所職員等が参加しました。

なお、訓練は一般にも公開されています。

このように、油や薬品などが川に流れ出すと、処理には人手と時間がかかります。毒のあるものが流れた場合、処理が終わって安全が確認されるまでその付近では水が使えませんし、魚などが大量に死ねば、悪臭の被害が発生するなど、社会生活上大きな混乱が生じます。

このような事態を避けるために、川を管理する国、自治体などでも防止対策は行っていますが、より安全・安心な川にするためには、地域の皆さんのご協力が不可欠です。

油や薬品、危険物などを管理する方には一層の流出防止活動を、地域住民、河川利用者の皆さんには、事故を発見した際のご連絡をお願いいたします。

水質事故発見などのご連絡は、4頁下段に掲載されている当事務所及び出張所へお願いいたします。

過去の事故情報はこちら→ <http://www.ktr.mlit.go.jp/tonage/bousai2/suisitsujiko.html>

こぼれ話：訓練の前日に油の流出事故があり、訓練のために派遣された油回収車が、実際に活躍する事態となりました。

出前講座をご活用ください

利根川下流河川事務所では、学校や市民集会などで当事務所の事業に関する話題などをご説明する「出前講座」を行っています。

費用はかかりません。どうぞご活用ください。

申し込み方法などの情報については、関東地方整備局ホームページ

<http://www.ktr.mlit.go.jp/soshiki/soshiki00000039.html>

をご覧ください。

講師の派遣スケジュールや内容の調整などを行いますので、お申込みはなるべく実施の1ヶ月前までをお願いします。

出前講座ではこんな話題をご説明しています。

- ・利根川の水質について
- ・重要文化財になった水門について
- ・川と人の暮らしの関わりについて

等々

会場に職員が伺います



現地での説明も可能です



利根川下流～四季折々 「水の郷さわら」の白鳥

昨年3月にオープンした「水の郷さわら」。
そこに、3匹の白鳥があらわれました。
水の郷の船着場周辺では、3匹が集まってエサを探したり、毛づくろいをしたりする姿を見ることができます。

次の冬にもやってきてくれるでしょうか？



国土交通省 関東地方整備局 利根川下流河川事務所

〒287-8510 千葉県香取市佐原イ4149
TEL.0478(52)6361(代)

河川相談窓口 TEL.0478(52)6366

HPアドレス(PC用) <http://www.ktr.mlit.go.jp/tonage/>

HPアドレス(携帯用) <http://www.ktr.mlit.go.jp/tonage/m/>



取手出張所

〒302-0024 取手市新町1-1-2
TEL 0297(72)1241

佐原出張所

〒287-0001 香取市佐原口2097-8
TEL 0478(52)3795

竜ヶ崎出張所

〒301-0024 龍ヶ崎市8342
TEL 0297(62)0228

小見川出張所

〒289-0313 香取市小見川4884-8
TEL 0478(82)2629

安食出張所

〒270-1512 印旛郡栄町須賀856
TEL 0476(95)0042

銚子出張所

〒288-0056 銚子市新生町1-9-13
TEL 0479(22)1250

金江津出張所

〒330-1403 稲敷郡河内町金江津官堤
TEL 0297(86)2002

北千葉導水路管理支所

〒270-1361 印西市大字発作字川棚1207
TEL 04(7189)3211